



なきごえ



1991

4



阿部 知 曉

日本各地のゴリラを追いかけて、絵に描くという考えにとりつかれて、動物園通いに明け暮れるようになってから、もう5年余りたった。「なぜゴリラを描くの？」

「どうしてゴリラばかり？」と会う人会う人に必ず聞かれる。しかし、ゴリラの魅力にとりつかれてしまった私には、説明することさえ困難で、ニヤニヤと笑ってごまかしてしまう。「この魅力、簡単には教えられません」とばかり、少々マニアックな喜びに浸ってしまう。

映画のキングコングのイメージから、どう猛で暴れ者という目で見られがちのゴリラだが、その顔を間近で見たことのある人なら、彼らの目が美しい湖のように澄んでいることを知っている。その目で、何かを語りかけてくるような気がする。その魅力も知らずに、ゴリラ嫌いになっている人は、気の毒だ。ただ、彼らの目の上にはとても高いひさしがついているので、その目の美しさに気付くには、少々時間がかかるかもしれない。

現在、日本で飼育されているのはすべて西ヨーロッパゴリラだ。動物園に50頭、移動動物園に1頭いる。残念ながら、まだ数頭のゴリラと出会っていないが、今年中には何とかして、すべてのゴリラと対面したいと思っている。

絵を描くのになぜそんなにたくさんのゴリラに会う必要があるのか、不思議に思われるかもしれない。でも、顔も性格も1頭1頭すべて違うのだ。ハンサムや美女もいれば、気だてのいいヤツ、少々気の小さいヤツ、がんこ者、のんびりやさん、ちょっと意地悪なおばさん、粹なヤツや哲学者風……などなど、実にたくさんの個性を持っている。

季節によっても、彼らはいろいろな表情を見せて

くれる。桜吹雪の中で歌舞伎役者のように見栄を切るゴリラ、雨の中でアンニュイなゴリラ、落ち葉の中で歌を口ずさむゴリラ、降りしきる雪とたわむれるゴリラ……。そんなゴリラたちを、私はたまにはフンを投げつけられたり、水をかけられたりしながらスケッチする。

ただ、残念なことに、日本では1頭だけで飼育されているゴリラが少なくない。頭数が多いほど動きが多彩で、たくさんの会話が聞こえてくる。1頭していると、表情が乏しく、顔つきも悪くなるというのは私の思い過しだろうか。特に、メスの1頭飼育は、悲劇としかいいようがない。

昨年、イギリスのカンタベリー州にあるホーレット動物園のゴリラたちに会ってきた。日本にいるときは、30頭以上の個体識別ぐらい簡単にできていたが、いきなり40頭以上のゴリラたちが目の前に現れ、その自信はもろくも崩れ去った。その迫りに圧倒され、10頭余りを識別するのが精一杯。でも、それ以上に、子供を抱いた母親ゴリラがたくさんおり、元気に飛んだり跳ねたりして動き回る若いゴリラの遊びの多彩さ、表情の豊かさ、そして父親ゴリラのたくましい姿に感動した。やはり、ゴリラはグループで、家族でいなければいけない、と考えさせられた。

ゴリラはその巨体に似合わず、肉食主義者で、ナイーブで、シャイな生き物だ。もしかすると、人間のほうがよっぽどどう猛で、破壊と戦争をくり返すどうしようもない動物かもしれない。のんびり暮らすゴリラたちを見ていると、つくづくそんな気にさせられる。

日本の動物園では、ゴリラが高齢になり、繁殖例も少なく、危機に瀕しているといわれるが、私は希望を捨てたくない。今まで出会った動物園の飼育係さんたちは、それぞれに努力し研究している。ヨーロッパやアメリカの動物園とのネットワークを作り、飼育担当者同士の交流、ゴリラ同士の交流を密にすることで、きっと未来が広がると信じている。

一日も早く、日本の動物園にゴリラの家族がゴロゴロいる光景を描きたい。そんな日が来ることを夢見ています。

(画家)

なぎごえ4月号もくじ

動物と私 2
“お目見えした北極グマの赤ちゃん” 3
ユリカモメがやってきた。 4・5
天王寺動物園の活性化について 6・7
動物園グラフ・動物園日記 8・9
獣医室から ⑤4 10
動物園ニュース 11

表紙の写真説明

“オオサイチョウ”

(Buceros bicornis)

ブッポウソウ目、サイチョウ科の鳥です。学名のブケロス(雄牛の角)という意味からもうかがえるように巨大なくちばしが特徴です。東南アジアに生息する鳥で眼の白い方がメス、赤い方がオスです。

(撮影：中山 良三郎)



“お目見えした北極グマの赤ちゃん”

北極グマの子育ては、食事もとらずに穴の中でひっそりと行なわれます。

昨年の11月2日に産室にとじ込め、11月30日に出産を確認しました。

1月21日に81日ぶりで会ったユキコと初めて会う子供は共にとても元気な姿を見せてくれました。室外に姿を見せるのは、もう少し暖かくなってからになるでしょう。

(構成：早川 篤・撮影：浅田保夫)

ユリカモメがやってきた。

なきごえ27(4), 1991

松岡貞男

今年の1月6日、河内長野野鳥の会の石川探鳥会の日、河内長野駅すぐ東側の石川にユリカモメが500羽以上飛んでいました。5日から10日までのことでした。

ユリカモメは全長40cmくらい、翼を開くと93cmくらいのくちばしと足の赤い小型のカモメです。



'91.1.6. 河内長野駅東石川落合橋付近

ユリカモメとは、姿が美しいので百合カモメだとか、入り江に多いので入り江カモメがなまったとかいわれています。

【伊勢物語】の在原業平の歌にある都鳥というのはミヤコドリではなくてユリカモメのことであるというので、東京都の鳥になっていますが、都鳥＝ユリカモメ説には江戸時代にも異論がありますし、私には当否が判りません。もっと昔の万葉集の伴家持の歌からすれば大阪の鳥になってもよいはずですが、さらに古いところをとって大阪の鳥はモズです。

大阪湾の中央部をめぐらして、毎朝各地の河川をさかのぼってえさをとりに出かけます。

石川も富田林市の金剛大橋付近までではよく見られるのですが、上流の河内長野駅近くで多数見たのは7年ぶりです。(1984年1月9日に54羽観察、この時も4～5日いました)

荒前井堰まで下るとこの付近にも数百羽のユリカモメが群れ飛んでいました。川下から川上へ次から次へと飛んでいくユリカモメの群れは変な連想ですが、戦争末期、アメリカの重爆撃機B29が数十機単位で白い翼を連ねて、後から後からあきれるほどたくさん編隊で飛んで来た光景にそっくりでした。「こんなに群れていると何をしているのか判らんなあ」という声がありました。確かにさっぱり判りません。しかし、判る方法もあります。

ずっと以前、日本野鳥の会大阪支部の狭山池探鳥会で観察方法を教えてもらいました。

たくさんいるユリカモメの1羽を対象個体を選び、その個体が飛去ったり、見失うまで連続してその行動を時々刻々ノートに記録していき、その対象個体を見失った時は、また別の1羽を選び、続けて観察していきます。3脚に望遠鏡を固定して、座ったり寝転んだり、楽な格好でのぞきます。

その時、私が対象とした1羽は45分間のうち43分間は浮島の上で、羽づくろいをしたりのびをしたり、コサギを威嚇したり、割合のんびりとしていました。各人のデーターを集めてつき合わせていくとその日のその場所での行動が判ります。

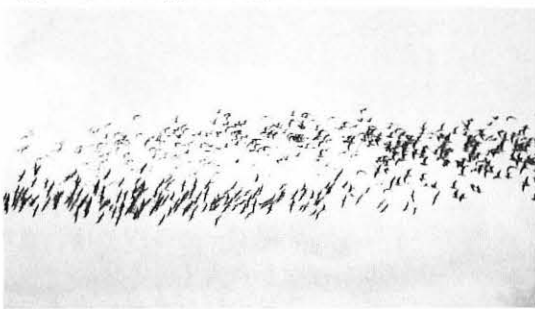
観察場所が池か、川か、海かという違いなどからもかなり行動に違いがあるようです。

えさについて自分で調べたことはありませんがもの本(*1)によりますと、生きた魚から甲殻類、卵、ネズミ、昆虫、臍物まで食べる雑食性ということでした。テレビで見た鴨川のユリカモメは人の投げるパンくずやポップコーンを食べていました。今はやりの言葉でいえば食生活の多様性、はっきりいえば悪食です。いけすの魚から塩辛・納豆まで食べるヒトと似たようなものです。

えさをとるのもいろいろで、泳いでいて水面のえさを拾う方法、泳ぎながら水中へ首を突っ込む方法、空中へちょっと飛び上がって水に飛び込む方法、空中から急降下して水に突入する方法などいろいろとり方をします。また、1羽がえさをとると、その近くにいた2～3羽がそれを追いかけて、えさを横取りする場にしばしば出会います。自分でとった方が時間もかからず、労力も少ないだろうと思うほど追いかけていきます。なにか娯楽的要素もあるのかと思えるほどですが、単に貧乏性なかも知れません。

ある記録(*2)によると何もしていない時間(陸上での休息または睡眠、水面での遊泳)が全体の時間配分で56.2%。えさをとっている時間は陸上水面を合わせて12.7%という報告があります。残りの31.1%の時間はなにをしていたのか。もっぱら羽づくろい。羽づくろいが化粧なのか、労働(掃除、裁縫)なのか判りませんが、なかなか優雅な生活です。あくせく働くのは自然の摂理に反しているとは思いませんか。われわれももっと優雅に、気楽に生活できんとあきません。「水に浮くのに羽にしょっ中脂を塗らんならんし、ダニは取らんならんし、どこが優雅やねん」とぼやくユリカモメの声も聞こえます。

1月15日、ガン・カモ一斉調査の時、堺市にある産業廃棄物埋立地で4000羽以上のユリカモメを見ましたが、ハヤブサが飛んできた時、水面にいたユリカモメが一斉に飛び立ち、ベルトのようにかたまって飛び廻りました。すごい迫力でした。犠牲者もなく、ハヤブサが消えると群れはばらばらになりました。



'91.1.15.産廃埋立地ハヤブサに襲われたユリカモメの群れ

京都の鴨川もユリカモメが風物詩になっておりますが1974年までは見られなかったといいますが、近年全国的にかなり個体数が増加しているそうです。

大阪の海や川口などでよく見られます。大阪市内の中之島でもよく飛んでおりますし、道頓堀でも運がよければ観察できます。

私の勤務先は難波と四つ橋の中間にあるので毎朝

なきごえ27(4), 1991

9時40分ごろに道頓堀を渡ります。四つ橋筋の深里橋(ふかりばし)を渡る間のごく短い時間のずばらな観察でも年間17種(スズメ、ドバトは毎日います)ほどの野鳥を見ています。余談ですがカワセミを10日おいて2回見た時は感激しました。数ではユリカモメがいちばんです。

'88年12月から'89年5月までで520羽
'89年11月から'90年4月までで469羽
です。この数を多いと考えるか、少ないと考えるか難しいところですが、あのまっ黒な水面にまっ白なユリカモメが飛んだり、浮いたりしているのを見るのはこち良いものです。

うっかり、まっ白なユリカモメと書きましたが写真でも判るように若鳥は尾の先に黒い帯があります。



11月 若鳥 尾の先に黒い帯がある

また、4月に入ると目の周りが白くて頭の黒い(もっと正確にいうとチョコレート色)のカモメが混じってきます。これが夏羽のユリカモメです。違う鳥種かと思うほどです。



3月 頭が黒くなりかけている

カムチャッカ半島で繁殖し、冬鳥として日本に渡るのが標識調査で確認されています。

英語でBlack headed Gull といえますから、繁殖地ではこんななばっかり飛んでいるのでしょうか。



4月 夏羽

道頓堀の下も浮木が少なくなってきましたが、計画的に手を入れれば場所的にも『額縁の中の自然』を作るにはもってこいの所だと思いますので誰か考えてみてはどうでしょうか。

- *1 野鳥の事典 清棲幸保 東京出版堂
- *2 ユリカモメの冬の生活(ユリカモメ観察会のデーターから) 一上田恵介
日本野鳥の会大阪支部報 通巻71号 (1980年)

- ※参考文献
- 日本の野鳥 日本野鳥の会
 - 野鳥識別ガイドブック 日本野鳥の会
 - 大阪府鳥類目録(1987) 日本野鳥の会大阪支部
 - 日本野鳥の会大阪支部報 日本野鳥の会大阪支部
 - 鳥630図録 日本鳥類保護連盟
 - 野鳥の事典 清棲幸保 東京出版堂
 - コンサイス鳥名事典 三省堂
 - 世界大博物図鑑 4 鳥類 荒俣宏 平凡社

※道頓堀で観察した鳥種
ユリカモメ、ハクセキレイ、ゴイサギ、カルガモ、カモメ、ムクドリ、ハシボソガラス、コサギ、キジバト、カワセミ、ササゴイ、ヒヨドリ、セグロセキレイ、セキレイSP、名称不明、スズメ、ドバト、
※ユリカモメの食性

「雑食性でとくに魚類のイカナゴ、ハゼ、ハヤや甲殻類のクラゲ、エビ、クマエビや海鳥類の卵、ネズミなどを食物とし、昆虫類のマグソコガネ、センシコガネ、クロガシラハネカクシ、カバイロコメツキ幼虫、コフキコガネ、ゲンゴロウ幼虫、ドロムシ幼虫、ガガンボ幼虫、クロアリメンガタスズメ幼虫、カワゲラ、ヤンマ、モンカゲロウなどや、ジムカデ、ムカデ、ナカムラオニグモ、ドクグモなども食物とし、漁場にある魚の残りものや臍物なども好んで餌にする」
野鳥の事典 清棲幸保

道頓堀のユリカモメ

	観察した日数	ユリカモメを観察した日数	1日で最も多く出た羽数	初または最終の日	小計	合計	合計2
'88 1月	21	1	3		3		
2	22	9	5		17		
3	23	12	9		23		
4	24	16	9		64		
5	22	1	1	5/2	1		
12	19	6	2	12/13	9	117	
'89 1月	20	17	12		91		
2	23	18	19		98		
3	24	14	33		100		
4	22	20	27		220		
5	20	2	1	5/6	2		520
11	22	6	5	11/16	19		
12	23	12	13		65	595	
'90 1月	19	12	12		73		
2	19	17	30		143		
3	26	22	22		133		
4	19	6	8	4/20	36		469
11	19	4	10	11/19	22		
12	17	10	7		47	454	

(河内長野野鳥の会会員)

天王寺動物園の活性化について — 集客の面から —

なきごえ27(4), 1991

§はじめに

動物園は都市の顔である、諸外国の大きな都市には動物園がある。大阪の顔としての天王寺動物園を活性化するために集客の面から考察してみた。

動物園の事業目的は集客のみでは無いと思うが、天王寺動物園入園者数の現状は別表の通り昭和50(1975年)と比較して約70%に落ち込んでいる。この現状を脱却するための方策を立案し実行しなければ、今後天王寺動物園の活性化は望めない。

§動物園の事業目的

動物園は法的には、博物館法のなかで博物館相当施設、都市公園法の中で公園施設として規定されている、その事業目的は以下の5点が考えられる。

- ① 市民の憩いの場としてのレクリエーション施設であること。
- ② 生物教育及び社会教育の場であること。
- ③ 野生動物の飼育や繁殖疾病に関する研究の場であること。
- ④ 減少していく動物の保存に寄与する等自然保護の場であること。
- ⑤ 人間も野生動物も地球の一員であるという自然認識の場であること。

天王寺動物園の集客を考えていくうえで、基本的に事業目的の5点どれも欠けても不完全なものとなる。また、動物園は市民ニーズに対応しながら、この事業目的に添いつつ集客を考えていかなければならない。

§ハード面から集客を考える

まず、天王寺動物園を、JR天王寺駅周辺のショッピングゾーン、新世界の娯楽ゾーン、阿倍野の新しい居住ゾーンこれらと有機的に結合した施設として考えなければならない。動物園がいかに施設の改善を行っても周辺に動物園と共に一日中楽しめる施設が無ければ飛躍的な集客は望めない。動物園と共に天王寺、阿倍野、新世界の活性化を考えて行かなければならない。

天王寺動物園への交通機関のアクセスは多岐にわたっているが、それらと動物園をつなぐ道路の環境整備が必要である。

また、動物舎の改善はもちろんであるが、清潔で綺麗な便所、乳児施設(授乳、おしめ替え)等の便益施設を充実させる必要がある。動物を観ていかに楽しんでもトイレが汚かったり、赤ちゃんの世話をする施設が無ければ、動物園の悪い印象しか残らずリターンとしての集客が望めない。

動物園としての施設の改善に併せて動物園を公園としても美しいものにするために、樹木と花壇の配置も必要である。花壇の前、動物舎のまえで、多くの入園者が楽しそうに記念撮影をしており、後日アルバムをめくった時再度動物園にいたくなる気持ちを起こさせる、記念になる花壇等の整備が必要である。

現在天王寺動物園では、動物を入園者のまじかに見せ、迫力あるものにするためガラス張り獣舎をヒョウ、オオカミ等で採用して、入園者から好評を得ているが、新しい動物展示方法として、動物と植物を一体化し、生息地の自然景観を展示することにより動物をより生き生きと見せる、生態的展示が出現してきた。生態展示の例として、外国のある動物園では熱帯雨林のゴリラ、高山のユキヒョウのように、人間が住んでいる世界とはまるで違う動物の環境を作り上げる事によって観ている側の感動を呼び起こしている。そして、動物には動物をとりまく環境が大切であり、その環境を大切にしなければならないということを人間に主張する事により、自然認識の場としての動物園の使命が全うされるのである。

生態展示は動物学、植物学を基本とした造園技術、建築技術が大切な役割を果たすので、天王寺動物園公園事務所の技術職員等の構成を考えた場合とりいれ安い展示方法ではないかと考える。天王寺動物園でもこの展示方法を検討実現していき魅力ある動物園に改善していく必要がある。(海遊館は典型的な生態展示である。)

§ソフト面からの集客

労働者の中で週休2日制の職場で働く労働者の割合は50%以上になってきており近年生活の中での‘ゆとり’が話題になり、スポーツ、行楽に多くの市民が積極的に出かけている、これらの市民の足を動物園へ向けさせるための方策が必要である。

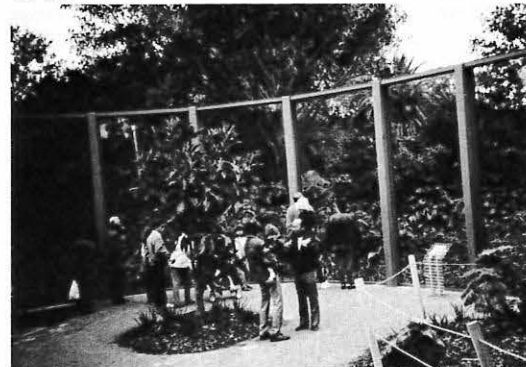


ボランティアによるスポットガイド

なきごえ27(4), 1991

そのひとつとして市民が自ら動物の情報を仕入れ勉強が出来る施設としての動物園会館が必要であろう。この動物園会館では、動物に関するあらゆる情報、動物に関する図書、ビデオ等市民が何時でも利用でき、また、動物について相談の出来る相談員(学芸員、獣医)の配置が必要であろう。

また、現在、天王寺動物園には市民と動物園の交流の場はないと言ってよい。動物園はただ動物を展示し、市民はそれを見物に来るというだけでは、あまりにも一方通行であり、市民の動物園としての役割を十分には果たし得てない。市民が動物園を大いに利用し、動物にふれあいそこから生まれてくる意見、要望を動物園が取り入れ改善していくことで、市民ニーズにそった天王寺動物園造りができるのである。



メルボルン動物園ゴリラの生態展示

近年多くの動物園において、動物園友の会組織が作られつつある。これは動物園側は、動物園の目指す社会教育の役割を果たす機会が得られるし、会員側は動物園や動物に対する情報知識が得られる利点がある、それにも増して動物園と市民の交流が生まれ、市民の生活の中に動物園がとけこんでいくところに意義がある。

天王寺動物園では昭和52年に大阪動物園ボランティアズが発足し園内で、スポットガイド、サマースクール等幅広く活動し、動物園と動物の正しい知識と理解、動物を少しでも長生きさせるための理解と協力を広めるために啓蒙普及活動を行っている。現在はメンバーが学生中心である。前出のように社会人の余暇時間が増加している事と、企業によっては企業イメージアップと社員教育の一環として、社会におけるボランティア活動を推進しており、今後はメンバーの中に社会人、学校教育関係者等の参加も得て、さらに幅広い活動を推進していかなければならない。また、市民の生きがい対策の一環として

も、ボランティア組織を発展強化しなければならない。

天王寺動物園では現在職員の自発的活動として動植物公園では教育活動委員会が設置されて、毎月一回入園者に対して「動物園のおじさんの話の会」「映画の会」「動物園裏側ウォッチング」等を実施している。今後は職員の日常作業を精査しつつ動物舎の前で日常的に、入園者に対して動物園や動物の話の会ができていけば、更に発展したものになるであろう。

§普及宣伝の面から

普及宣伝活動が、集客のために必要なことは今更いまでもないが、天王寺動物園経常経費の中で普及宣伝費の占める割合は、行事催物費を合わせてもわずか3%である。公立動物園としての制約は考えられるが、広告媒体を使った普及宣伝を大々的に展開していく必要がある。前述の様にどの様に素晴らしい施設を建設しようと、どの様に魅力ある催し物を行おうと、市民がその事を見聞して、動物園に足を運んでくれない限り様々な努力が徒労に終わってしまうのである。

§おわりに

天王寺動物園は、大阪市民の財産であり憩いの場である。市民ニーズに対応しながら、様々な角度から検討していただき、大阪の顔としての天王寺動物園を造りあげていきたい。

参考文献

- 「都市動物園のありかたについて」 宮下 実
「動物園の将来のあり方」 井手 穰二

天王寺動物園の入園者数(有料)の変動 単位万人

年 度	入園者数	年 度	入園者数
S 50	116.1	S 58	70.5
S 51	104.7	S 59	75.5
S 52	99.3	S 60	67.4
S 53	93.5	S 61	65.8
S 54	91.2	※ S 62	42.4
S 55	82.5	S 63	67.6
S 56	76.4	元	80.2
S 57	76.6	2	?

※ S62 天王寺博覧会開催期間(8/1~8/31)を除く有料入園者数(管理課主査 大谷直樹)

動物園グラフ

当園には186種729点の鳥がいます。

目にまつわる言葉として「鶴の目、鷹の目」などがありますが、何と当園では36目2364の目が揃っています。

今回はこの中から主だった鳥の目を特集してみました。

ちょっと興味をもってみると結構色々な目があるものですネ!! (撮影:中川哲男)



ベニイロフラミンゴ

細い首に細い足、遠慮しがちな小さな目で華麗な貴婦人といったところでしょうか。



イワトビペンギン

まだ若い個体ですが年を取るといくらか赤い色がうすくなるようです。



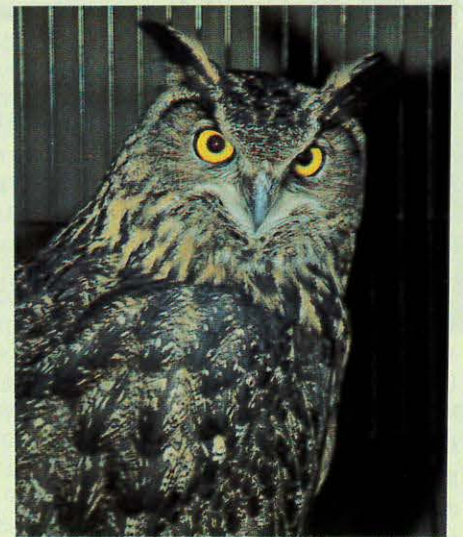
オオハゲコウ

横から見ても、前から見ても、味のある見あきない顔、風貌に風格すら感じます。



カラフトフクロウ

レモン色のひき入れられそうな目、目のまわりはまるでバウムクーヘン、日本では当園だけのめずらしいフクロウ。



ワシミミズク

フクロウの仲間の目は人と同じように顔の正面についています。像を写すため、わずかな光を大きな目で取り込みます。



アカヤマドリ

意外と知られていない日本の野鳥、ニホンキジほどきらびやかさはないけれど落ち着いた感じがします。



オオサイチョウ

オスの目の色は赤、メスの目の色は白、動物園の職員でも時々間違えます。どっちだっけ!?

1・2月の動物園日記

- 1 / 28. ワシミミズクが2卵目を生まれました。
- 1 / 30. 海遊館の飼育係2名が来園見学されました。
- 1 / 31. ツル舎のオオハゲコウをツル舎の元モイロペリカンのいた展示場に移動させました。
- 2 / 1. 豊橋市動物園の職員4名が来園見学されました。
- 2 / 3. ホッキョクグマ産室の巣材のわらの交換と同時に、赤ちゃんが雌であることを確認しました。
ケリを1羽保護しました。
- 2 / 6. ダチョウが交尾しました。

- 2 / 8. オナガガモを1羽保護しました。
- 2 / 9. ヒョウが交尾しました。
- 2 / 10. エミューが1羽人工孵化しました。
- 2 / 11. アミメキリン(サキコ)の赤ちゃん(雄)が1頭生まれました。
今季最初のヒツジの赤ちゃん(雌)が1頭生まれました。
- 2 / 12. ジャガーの赤ちゃん(雌)が1頭生まれましたが、母親が放棄したため人工哺育を始めました。
アミメキリンの雄(ナガヤ)と、ハルミ・リントロウ母仔の同居を始めました。
- 2 / 14. 2/11生まれたヒツジの赤ちゃんに個体識別

- 用の耳標と断尾用のリングを装着しました。
- 2 / 15. ホッキョクグマの母仔のビデオ撮影に初めて成功しました。
- 2 / 17. 鳥の楽園で入園者対象のバードウォッチングを行いました。
- 2 / 19. 当園最後のタスマニアデビルが悪性リンパ腫で死亡しました。
- 2 / 20. 今季最初のヤギの赤ちゃん(雄)が生まれました。
- 2 / 21. 夜行性動物舎でオオガラゴの赤ちゃんが2頭生まれました。
アカカンガルーの赤ちゃんが初めて母親の袋から顔を出しました。

- 2 / 22. 鳥の楽園で毎年恒例のシュバシコウの巣材上げをしました。
埼玉県こども動物自然公園の職員1名が来園見学されました。
- 2 / 24. カルガモ、ムナグロ、キジバトを各1羽保護しました。
- 2 / 25. 夜行性動物舎でショウガラゴの赤ちゃんが1頭生まれました。
- 2 / 26. 2/11生まれたアミメキリン(コウジロウ)の一般公開を始めました。
- 2 / 27. 動物園飼育技師講習会がみさき公園で行われ、当園から飼育係3名が参加しました。

“義足をつけたシュバシコウ”

昨年の10月31日1羽のシュバシコウが左足を骨折しました。手術をしましたが、残念なことに骨はうまくつながらず、このシュバシコウは一命はとりとめたものの、片足を失ってしまいました。

シュバシコウを収容している「鳥の楽園」は1987年に完成し、当園では初めて入園者が動物舎の中に入って直接自由に飛びかう鳥たちを観察できることから、オープン以来たいへん好評を博しています。

しかし、自由に鳥が飛び回れることは良いことなのですが、勢い余って外周の金網や舎内の樹木などに激突することも多いようで、これまでもカモやサギなどが、激突と思われる骨折や内臓破裂などで死亡しています。今回のシュバシコウも何かに激突し、骨折したものと思われます。

骨折した部分は人間でいえば踵から指の付け根になるのですが、鳥では1本しかなく、サギやコウノトリの仲間では非常に長くて筋肉はほとんどついていません。関節から10cmぐらいの部分で骨折しており、足は皮1枚でつながっているだけの状態でした。治療は困難なように思われましたが、骨をつなぐためステンレスのピンを骨の中に埋め込み、骨をワイヤーで縛る手術をしました。

手術は無事に終了し、「鳥の楽園」の中にある小さな予備ケージに収容しました。2日目からはドジョウと冷凍アジを与えましたが、採食する様子は見受けられませんでした。骨折したうえにさらに環境も変わったのでは、餌を食べないのは当然と思われました。しかし、このまま餌を食べない状態が続くと体力が低下し死亡してしまうので、人間が胃や腸などの消化管を手術した時に使用する流動食を3日目から与えることにしました。10日目ぐらいからやっとドジョウを少しずつ採食するようになりました。しかし、ドジョウだけではまだまだ少ないので飼育担当者がかまえて、直接アジを口の中に押し込んでやる強制給餌も始めました。このような努力の結

果、体力を回復し元気になったものの、骨折した足は回復するさざしはなく、徐々に変色し壊死に陥ってしまいました。

足の長い鳥にとって片足で生活することは困難なことです。こうなれば義足を作ってやるしかないということになりました。しかし、人間用ならいざ知らず、シュバシコウ用の義足などあるはずもありません。過去にもやはり骨折したフラミンゴのために義足を作ったことがありますが、なかなか難しいものでした。その時の経験をもとに、直径12mmのアルミパイプの一方の端にスポンジを張った薄いアルミ板を円筒状にしてネジでとりつけ、骨折した足を差し込むことにしました。シュバシコウを病院に運び、壊死した足を断脚した後、義足を伸縮性のある粘着テープで取りつけました。なにしろ関節部分から10cmしか足が残っていないため、関節を動くように固定するためには強固にとめることができませんでした。

翌日は荒療治を受けたショックのためか前日まで自力採食していたドジョウも食わず、義足をつけた足も床に着けようとせず曲げたままでした。しかし、3日目ぐらいからは慣れたのか、ぎこちないながら義足を床につけて歩くようになりました。この義足も長くて8日、早い時には翌日にはずれてしまうのでそのたびに付けかえなければなりません。現在、入れ菌用の固定剤を注入して、義足を取りつけていますがやはり定期的につけかえなければなりません。狭いケージに収容しておくのはかわいそうなので

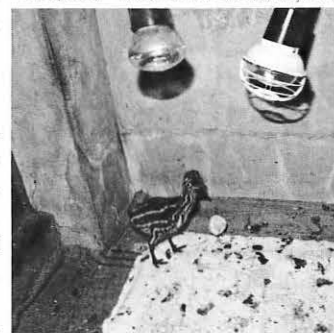


「鳥の楽園」の中に放してやりたいのですが、現在の義足では定期的に取り替えなければならないのでそうはいきません。なんとか長期に渡って装着可能なもので入園者の目にふれても、あまり違和感のない義足を作り、自由に飛ばせてやりたいと思っています。

(飼育課：榊原安昭)

§ベビーラッシュ

寒さが一段と厳しさを増した2月、おめでたい出産が相次ぐ月となりました。12月15日からふ卵器に入れていたエミューの卵が、2月10日にふ化したのを皮切りに、翌11日にはアミメキリンのオスの赤ちゃんが生まれ、さらにその翌12日にはジャガーのメスの赤ちゃんが生まれました。※エミューとジャガーは飼育係員の手によって育てられています。ジャガーは出生後、その親による育児行為が全くみられなかったために取り上げたものです。



赤外線ランプの下で暖をとるエミューのヒナ(生後11日目)。右は鶏のヒナ。

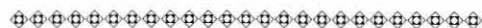


人工哺乳をうけるジャガーの赤ちゃん

昨年11月4日には、当園で6年ぶりのキリンの出産がありました。それに



続いての出産で関係者も大喜びです。これで、当園のキリンは現在5頭となりました。このオスの赤ちゃんキリンは、担当者からコウジロウと名づけられ、元気に育っています。ちなみにお母さんは12才で初産のサキコです。一方夜行性動物舎では2月21日に、オオガラゴの赤こウジロウと命名された今回の赤ちゃんが2年ぶりに(生後2週目)生まれました。一昨年は初産であったためか、親に



現在の飼育動物数

(平成3年2月28日現在)			
哺乳類	13目	97種	384点
鳥類	20目	185種	729点
爬虫類	3目	33種	71点
合計	36目	315種	1184点



巣から顔を出すオオガラゴの子供と母親

よる子育てはうまくいかず死亡してしまいましたが、今回は順調に育っています。生まれたのは2頭で、性別は今のところ分かっていません。またオオガラゴの隣のショウガラゴにもかわいい赤ちゃんが1頭生まれました。これで、昨年10月に生まれた2頭の子供を含め、6頭の群れとなりました。夜行性動物舎でのショウガラゴの繁殖はこれが5回目です。計7頭の子供が生まれたこととなります。

§シュバシコウの巣材上げ

ヨーロッパのコウノトリ「シュバシコウ」は、鳥の楽園で45羽を飼育していますが、今年もその繁殖の手助けをするために、巣材の柳の小枝を、飼育係員が補充しました。鳥の楽園には10本の擬木があり、それぞれに2個、計20個の巣台があります。ちなみに昨年営巣に利用された巣台は12個でした。さて今年は何組のペアができ、営巣するか楽しみです。

● お知らせ

動物のお話とスライドの会
4月21日(日) ホッキョクグマのお話
5月19日(日) キリンのお話
時間：午後1時～2時
場所：レクチャールーム

● テレフォンサービス実施中

催し物、トピックスなど魅力たっぷりの動物園の案内を、24時間テレフォンサービスで行っていますので、ぜひご利用ください。
電話番号 771-9999

*** 休園日のお知らせ ***
動物園の休園日は毎週月曜日(休日の場合は翌日)です。
開園時間は午前9時30分から午後5時までで、午後4時まで入園できます。

愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店

DEAR LIFE BOOKS



生態・飼育・図鑑が一つの本の 中にギッシリ

中川道朗・岩合徳光/監修
B5変型判・オールカラー
定価580円

動物園で暮らす様々な生き物達、
自然の中ではどんな暮らしをして
いるのか？ 動物園での世話
の仕方は？ 仲間？ など、
写真と精密イラストをまじえ紹
介します。

くらしとかいかたシリーズ<既刊本>
B5変型判・オールカラー・各定価580円

むしくらしとかいかた

野山でみかける身近な昆虫たち
250種を紹介。

ちいさないきものくらしとかいかた

昆虫以外の小さな生き物を320
種紹介。

お求めは、お近くの書店で。 ひかりのくに株式会社 本社/〒543 大阪市天王寺区上本町3-2 ☎06-768-1151代表

室内装飾設計施工・バラエティ雑貨卸

1st ファースト商会

〒559 大阪市住之江区平林南1丁目2番57号
ヘッドビル202号
TEL 06-686-4033 FAX 06-686-4032

オートフォーカスカメラに



フジカラー SUPER HG 400

ピントが合いやすいフィルムです

カメラの大林

桜橋本店 ☎341-8091
三番街店 ☎372-5031

全国の愛犬家の共感を呼ぶ無比の愛犬歌集

絶賛四版

歌集 犬の歌

平岩米吉著

著者が、約四十年の間に、共に暮らした七十余頭の犬の生と死
を歌った四百十九首を収録。同時に、その誕生より老齢に至る
写真四十七図を収めた、犬の一生の生態写真集でもある。

天金・美装箱入
B6判・270頁
3000円・〒不要

《感動の言葉》

- ☆ この歌は愛犬と異体同心の境地である。(英文学者)
- ☆ 人として注ぎ得る愛情の極致を示している。(動物研究者)
- ☆ 一首ごとに、ことごとく魂にひびく歌です。(動物愛護家)

●本書は、書店ではお買い
求めになれません。
直接当会へお申し込みく
ださい。

〒152/東京都目黒区自由が丘3-12-2 動物文学会 電話(03)717-1659/振替・東京5-9800

新作

貸出用「楽しい天王寺動物園」
ビデオ 19分(10本常備)

天王寺動物園の本 入園の記念・手引に……

- 対象/保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し郵送料480円は必要)
- 申込先/当協会まで手紙かハガキで
お申込下さい。

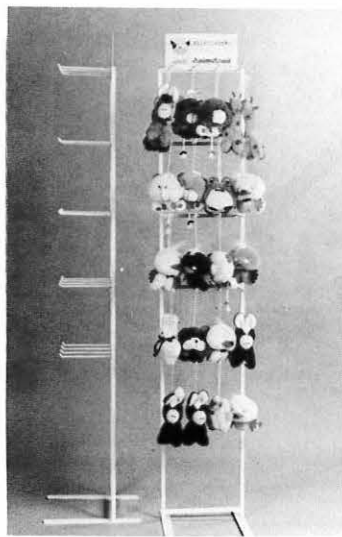


コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

オールカラー
500円

園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)771-0201

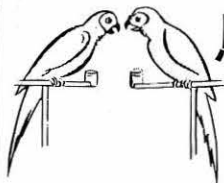


動物ぬいぐるみは 子供のゆかいなお友達

各種ぬいぐるみ企画・製造・卸

有限会社 **アニメランド**

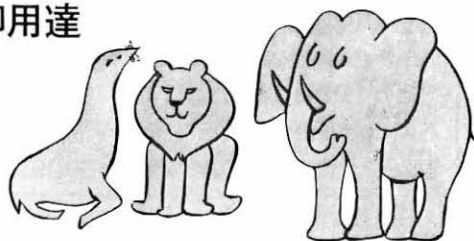
〒547 大阪市平野区西脇4丁目5番22号
TEL: (06) 704-8580
FAX: (06) 704-8565



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円

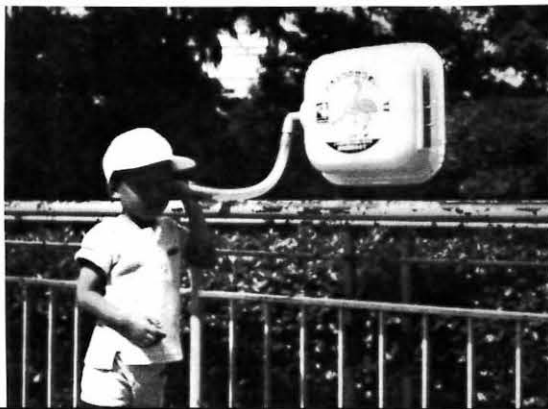


有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話(078)221-8195(代)

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数カ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-762-2333
1回 20円

動物園内での お食事、ご休憩は

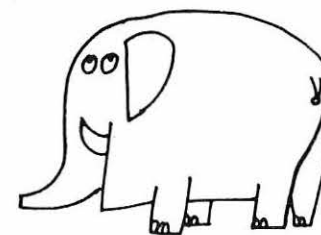
大阪市天王寺動物園内

中央売店

☎ (06) 771-0973



天王寺動物園内



南園売店

大阪市天王寺区茶臼山町6-74
電話 (06) 771-7110番

園内でのお写真は… 動物園協会指定写真部へご用命下さい!!



◎随時係員が待機して
おりますのでご説明
に伺いました際は、
よろしくお願ひ致し
ます。

カラー写真 キャビネ1枚 500円

撮影無料にてキャビネ1枚をサービスさせていただきます。
撮影予約も受付しておりますのでご連絡下さい。

国際航空写真株式会社
TEL 06-856-7444



雪印乳業

唯ちゃんも、
とってもゼリーも、
ますます成長しました。



浅香 唯

フルーツゼリー とってもゼリー



とってもオレンジ



とってもピーチ



とってもキウイフルーツ



とってもキウイフルーツ



とってもマンゴット



とってもパイナップル

一日
愉快地
たのしめる



◎園内3ヵ所(南園入口横、北園ステージ横、北園高架下)に各種のりものがあります。

久竹娛樂株式会社
TEL(06)541-3938(代)

なきごえ 1991年4月10日発行(毎月10日発行)第27巻 第4号 (通巻308号)

編集/大阪市天王寺動物園事務所

発行人/大阪市天王寺動物園協会 橋本一郎

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価150円(送料共) 1年継続(12部) 1,650円(送料共)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

振替口座 大阪 3-37823

編集委員

伊東重朗/大西史朗/藤野勝吉/中山良三郎/中川哲男/吉本昌俊/奥上昇/大谷直樹/宮下実/長瀬健二郎
榊原安昭/森本委利/竹田正人/大野尊信/野口秀高/早川篤/赤松建/中垣圭史/大川光雄/土谷正道